

初期研修医当直独り立ちプラン紹介

夜間当直の独り立ちをするまで、1年目初期研修医は、15回は見習い当直として、正当直医の先生と共に夜間業務についています。段階を経て、1年目の9月頃から正当直医として独り立ちとなり、初期研修医は、主にウォークインで来院した患者さんの診察をしています。

第1段階(1~2回目)

正当直医の診察を後ろで見学。正当直医は見習いが何をしたら良いのかもあまり分かっていない事を理解しておく。準夜であれば時間を区切ってNsの業務(アナムネ聴取やライン作り、注射や血管確保)を経験。

第2段階(3~5回目)

原則的に見習い当直医が診察。正当直医は後ろにいる。忙しくなり、カルテがたまったら交代。

第3段階(6~10回目)

原則的に見習い当直医が診察を行う。正当直医は見習い当直医の希望によりそばにいる。忙しいときは2診体制とする。

第4段階(11~15回目)

1診体制で診察を行う。正当直医は院内で待機し、見習い当直医が相談したい時にはすぐ応じられるようにする。

第5段階(16回以降~)

独り立ち開始。何かあったら通し当直医に相談。

見習い当直医、1年目初期研修医の 鈕持洋美先生にインタビュー！

Q.先輩医師のどんな所を参考にしていますか？

日頃、病棟では患者さんから詳しく話を聞いて…と出来ませんが、当直では同時に速さ求められるという難しさがあります。先輩の先生方からは、カルテを簡潔に書くこと、系統立てて疾患を診ることなどを教えてもらっています。見習いの私にも分かるように示してくれる先輩方です。まだまだ字ばなきやと思わせられます。

Q.独り立ちするにあたって、一番不安な点は何ですか？

先輩の姿から学ぼうと思っっている点ですが、カルテを簡潔に書けるか、系統立てた診察が自分にも出来るのだろうかという思いがあります。また、小児科患者をまだ診ていないので、帰宅させて良いのか、入院させるべきかという判断が正しく出来るかという不安もあります。当直が終わってから、その後どうなっただろうかとカルテチェックすることもあります。しかし、グダグダになってしまうと、患者さんも不安になってしまうので、堂々と診察出来るようにしていきたいです。

Q.これまで当直をしていて、印象に残った事例はありますか？

急性虫垂炎(盲腸)の患者さんを受診から入院、手術、退院まで見届けたことがありました。受診したときは、辛そうにしていたのですが、退院する時には元気になった姿を見せて頂きました。以前から、膀胱炎を繰り返していた患者さんで、ご本人も膀胱炎だと思って受診してきたのですが、本当にそうか…？と思ってよく調べたら急性虫垂炎でした。膀胱炎と判断したら帰宅させてしまう所ですが、入院させるという正しい判断が出来たことは、自信に繋がりました。



坂坂で読んでみたい記事はございませんか？
医師やメディカルに聞いてみたいこと・病院のこと・勉強方法について
などぜひ、こちらまでご意見を寄せください^^

次回の坂坂の発行は11月の予定です。

igakusei@miyagi-min.com

坂総合病院医学生だより

坂坂

〈発行〉
坂総合病院
医学生と共に歩む委員会
〒980-0801 仙台市青葉区本町16-5
☎ 022-367-9007
2020年8月1日
No. 88



坂総合病院HP
「医学生のひろば」より
過去の坂坂がご覧になれます。



2020年度院内医学生委員を紹介します！

高校生・予備校生・医学生の皆さん、こんにちは！
坂総合病院医学生と友に歩む委員会の紹介をさせていただきます。私達は、医師・看護師・放射線技師・臨床検査技師・理学療法士・薬剤師・事務など様々な職種で委員会を運営しています。病院の内外で医学生の皆さんと接する様々な企画で私達は一緒にさせていただきます。例えば星陵アンサンブルコンサート。毎年、東北大学の音楽サークルをお招きして、病棟内で開催しています。患者さんと医学生の交流の場として、とても好評な取り組みです。

また、毎年冬には医学生が集うウィンターミーティングがあります。小グループに分かれて行う、貧困による受診中断などの事例検討は、大学ではなかなか学ぶ機会が少ないテーマとなっています。国試激励も兼ねた大交流会や、夜通しの語り合いも魅力です。

医師だけでなくメディカル目線で、医療現場の状況、坂病院の魅力など、様々なことを伝えながら、皆さんと楽しく交流していきたいと思っています。よろしくお祈りします！



医学部医学科★奨学生募集！

宮城県医連奨学生制度

- 宮城県医連奨学生制度とは
- ①民医連のめざす医療を理解し、卒業後、宮城県医連の医療活動に参加しようとする医学生の皆さんが、充実した学生生活を送れるように経済的支援を行う制度です。
※民医連は、「命の重さに格差はない」「お金の有るなしで生命が差別されてはならない」という理念に基づき、医療・福祉活動を行っています。
- ②学習会や各種行事など全国の仲間と交流し、共に成長できる環境を提供しています。
- 応募資格
・医学生(医学部医学科)。学年を問わず、入学時や年度途中からも応募できます。
- 給付金額
- ①一般奨学生 (月額)120,000円
※貸与機関の年数、宮城県医連加盟病院・診療所にて勤務された方は償還を免除。
- ②特別奨学生 (月額)200,000円
※貸与期間の1.5倍の年数、宮城県医連加盟病院・診療所にて勤務された方は償還を免除。
- 応募方法、奨学金制度に関するパンフレット郵送希望の方、TEL、Mailにて、下記までお問合せ下さい。

★お問合せ・お申込み先★

宮城県民主医療機関連合会 医学生担当まで
〒980-0801 仙台市青葉区本町通り1-8-18 田村ビル5階
TEL: 022-265-2601 FAX: 022-263-8266 Mail: igakusei@miyagi-min.com



HPIは
こちら♪



外科 ローテート中

1年目 初期研修医の 一日に密着！

岩手医科大学卒業
白鳥 秋菜医師

起床
1日のスタート。今日も頑張ろう！

6:00

出勤
入院患者・オベ報告カンファを毎朝行っています。

7:30

全体朝回診
外科全体で毎朝回診を行っています。患者さんの状況確認、包帯交換、採血、チューブ抜去などを行います。

9:00

Ope準備
カルテ出し、レントゲン・CTの準備消毒・手洗いをを行います。

9:30

Ope
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術
手術には、助手として入っています。終了後は、患者フォロー、ご家族への説明を行います。

10:00

Interview
Q.手術に入っていて感じることは何ですか？
A.研修医の手術時の役割は主にカメラを操作することです。初めは、操作をするだけで精一杯でしたが、慣れてきて、執刀医が必要としている所を写せるようになってきたと感じています。

12:30

昼食
週に3回程度はお弁当を作って持参。

13:30

病棟業務
退院処方、退院サマリ、担当患者のカルテ打ちなどを行います。

16:00

一人で夕回診
研修医一人当たり最大8名の患者さんの担当をします。現在は、4名の患者さんの担当をしており、夕方には、一人で担当患者さんの回診を行っています。

17:00

業務終了～帰宅
17時で業務終了！その後は自学自習time又は帰宅になります。研修医は、病院から徒歩15分圏内に住むことが決められています。

19:00

Interview
Q.患者さんと接する上で、心掛けていることは何ですか？
A.患者さんの思いや要望を尊重し、本人がどのようにしていきたいのかということを大事にしています。一番に頑張っているのは患者さん本人で、私達には患者さんの頑張りを支える役目があると思っています。

24:00

就寝
毎日6時間は寝るようにしています。おやすみなさい🌙

循環器科 ローテート中

1年目 初期研修医の 一日に密着！

東北大学卒業
大衛 竜太医師

起床
1日のスタート。今日も頑張ろう！

6:00

回診
ICUに入院している担当患者さんの回診を行います。

7:15

Interview
Q.患者さんと接する上で、心掛けていることは何ですか？
A.患者さんの話をよく聞くことです。こちらがしようとしている検査について、本人によく説明を行い、患者さんが置いてけぼりにならない、きちんと本人が理解したうえで検査を進めていけるように意識しています。

8:00

心電図読み
毎朝、指導医と一緒に、外来・入院分の心電図読みを行っています。間違えやすい所や、特徴的な所などはしっかり教えてもらっています。

8:30

医局朝会
夜間当直の申し送り、医師体制の確認など。

ICUカンファ
ICUに入院している患者さんの状況を報告。救急科、循環器科、呼吸器科、外科の医師や看護師、リハスタッフなどが集まっています。

9:00

カテーテル
月・水・金は午前、午後共にカテーテルを行っています。今日は、担当患者さんのカテーテルがありました。

12:00

昼食
平日はお弁当を持参。土日に、5日分の作り置きをしています。

13:30

カテーテル
1日3～7件のカテーテルが行われています。基本的に、研修医は1件につき1名入っています。

13:30

Interview
Q.入職して約3か月経ちましたが、成長したと感じる点は何ですか？
A.入院から退院までの流れで、今自分が何をしなければならぬのか、自分で考え判断し、病棟業務を担えるようになってきました。

16:00

病棟業務
カテーテルを行った患者さんの回診、紹介状の作成、退院サマリの作成などを行っています。

18:00

業務終了～帰宅
業務終了後は自主学習。19時頃に帰宅しています。

19:00

Interview
Q.指導医の先生方のすごいと思う所は何ですか？
A.ある患者さんが入院してきた時点で、このような治療を行えばこのようになり、退院後はこうなるだろうという先が見通せている所がすごいです。患者さんへの病状説明の際は、患者さんに分かりやすいように説明をしていて、指導医の先生方が言っていたことを参考に自分も病状説明をしています。循環器科は手技も多い診療科なので、手技の面でも尊敬しています。

24:00

就寝
1日お疲れ様でした。おやすみなさい🌙

研修3か月間を振り返って

はじめまして。坂総合病院の一年目研修医の寺田英知と申します。研修が始まり、早くも3か月が経ちました。まだまだ慣れないことばかりですが、少しだけ病院になじめた気がします。

私は4月から呼吸器内科で研修をしています。初めて受け持った患者さんは、肺炎のおじいちゃんでした。学生の方は肺炎と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。抗菌薬で治療する？その通りです。ただ、医師になりたての私にとっては並大抵の仕事ではありませんでした。抗菌薬の投与量も投与期間も6年間では勉強しなかったし、そもそも電子カルテの使い方が分かりません。右も左も分からない状態でしたが、2年目の研修医の先生が丁寧に指導してくださったおかげで、何とかこなすことができました。1年違うだけでここまでできるようになるのかと驚かされると同時に、早く追いつきたいという学習意欲がひしひしと湧いてくる毎日です。

研修中何より勉強になるのが、指導医の先生と話す時間です。私が悩んでいる患者さんの病態について、理路整然と説明してくださります。その知識量には心から脱帽させられます。それだけではなく、患者さんへの接し方やご家族への説明の仕方など、知識以外にも学ぶことがたくさんあります。坂病院は主治医制で、研修医が多くの判断を任されています。それが成り立つのは指導医の先生によるバックアップ体制が充実しているからです。自分が主治医だというプレッシャーもありますが、その責任感が自分を成長させてくれていると感じています。退院された患者さんからお礼を言われたときは、心から医師になってよかったと思うことができました。

これを読んでいる学生さんは今どのように過ごされているのでしょうか。今年は病棟での実習が十分にできず、経験が足りなくなるのではと悩んでいる方もいるでしょう。そんな方はぜひ坂病院へご一報ください。ここでの研修はあなたを最前線で働ける医師へ変えてくれるはずです。尊敬される先輩医師になれるように、私も日々研鑽を積みながらお待ちしております。

東北大学卒業
研修医1年目
寺田 英知 医師



坂総合病院独自オンライン病院説明会を開催しています！

坂総合病院では、現在 Zoom アプリによるオンライン病院説明会を独自で開催しております。初回の5/22(金)は、3名の医学生の方から申し込みをいただき、当日はリハビリテーション科の藤原大医師が説明してくださいました。研修プログラム、研修医の様子、塩釜、多賀城周辺の地理関係等、参加者の方と交流することが出来ました。参加した医学生の方からは、病院見学に行けない不便さや、進路に対する不安の訴えがありました。研修プログラムに対する質問も積極的に出され坂病院の初期研修への興味の深さを感じるオンライン病院説明会となりました。

オンライン病院説明会は今後また行っていきたいと考えています。坂総合病院の研修に興味のある方、お話を聞いてみたいという方、ぜひご連絡をお待ちしております！

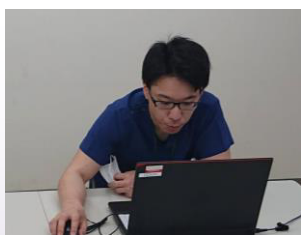


オンライン良陵協議会に参加しました！

6/12(金)良陵協議会のオンライン病院説明会に参加しました。

今回は、会場に赴く形ではなく希望のあった医学生に対し、オンラインでの病院の初期研修の内容を説明する形式でした。2名の医学生から申し込みがあり、2年目初期研修医の木葉大地医師、6年目の菅野耀介医師が説明して下さいました。参加した医学生からは、「手技の経験は沢山積めますか？」「なぜ坂病院で研修しようと思ったのですか？」「住居は？」「研修スケジュールは？」等、与えられた20分では足りないほどの質問があり、大変有意義な説明会となりました。

※NPO 法人良陵協議会とは…加盟病院間の連携、良陵協議会加盟病院の説明会開催、関連病院ガイド・ホームページによる情報の発信等を行っている団体です。



石巻高校オンライン医師講演会に参加しました！

7/13(月)石巻高校主催の「現役医師と語らう会」で坂総合病院リハビリテーション科の千葉茂樹医師が講演しました。学生は医学部を目指す高校3年生4名が参加し、オンライン会議システムで高校と中継して行われました。内容は「医師になった動機」、「医師になって大変だったこと」、「どういうモチベーションで勉強していたか」等あらかじめ準備されていた質問に答えつつ、講演を聞いた後で学生からの質問を受け付けるという形式でした。千葉医師からは、受験生時代に将来どういう医師になりたいかを考えたり、仲間と励ましあったりして勉強できたのが良かったという経験を交えた話があり、将来医師になってお互いがんばりましょうというエールが送られました。今後も医師を目指す学生の力になれるよう、医師講演会等を企画していきたいと思っております。

